

▼午前の部 9時～11時

【時】平成27年2月27日(金)までの希望日

【移動図書館】
本を載せたバスが各施設に向き、一人5冊まで借りることができます。普段とは違う「動く図書館」をお楽しみください。

※本を借りる際は、市立図書館の利用者カードが必要です。



③移動図書館
本を載せたバスが各施設に向き、一人5冊まで借りることができます。普段とは違う「動く図書館」をお楽しみください。

※本を借りる際は、市立図書館の利用者カードが必要です。

▼午後の部 14時～16時

【申込方法】電話

【申込先】中央図書館 (22)3542

7月31日(木)に開催した「読書感想文の書き方教室」に、小・中学生29人の参加がありました。

小学校低学年、中学年、高学年と中学生の3グループに分かれ、学校の国語担当の先生方からご指導をいただきました。普段自分が通っている学校と異なり、初めて出会った先生や友達に緊張しながらも自然に打ち解け、作文の仕上がりに満足した様子でした。参加した子どもたちの感想を紹介します。

◆「作文はあまり好きじゃなかったけど、勉強したら、また書きたいと思った」(小学3年生女子)

◆「ほくは、作文がとても苦手で、い



つも夏休みの最後をやっていたけど、先生がいろいろアドバイスをくれたので、どんどん文が書け、とても書きやすかった」(小学6年生男子)

◆「あらすじ以上に本を読んだ感想、まとめ、書き出し方が重要だということが分かった。これからは長い休みを利用して、学んだ事を生かして、読書感想文にチャレンジし、相手に本の良さを伝えることができたいなと思った」(中学2年生男子)

【申込締切】10月7日(火)

【申込方法】ハガキ、ファクス、または図書館ホームページから、住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を記入し、お申し込みください。

【申込・問合せ】中央図書館 〒895-0076 大小路町14-5 (22)3542

触ってページをめくると、そこには1枚の葉が。こすったり、息や声を掛けたりして、ページをめくると…。子どもが魔法をかける気持ちになれる参加型絵本

大人になったら何になる？働く大人64人のリアルな現場を徹底取材。「先輩からのメッセージ」には、学生のうちからできることや、その仕事に就くためのヒントも紹介

28歳のときに会社を辞め、世界一周の自転車旅に出た。11年かけて130カ国を訪れ、南極以外のすべての大陸を走破。世界一周の日本人記録を塗り替えた旅の全貌をつづる。

主人公の両親と祖母に起こる身近なケガや急病を例に、いざというときに積極的な行動を起こせるようになるための救急・救命処置を分かりやすくマンガで解説



おでかけとしょかん

中央図書館では、希望のあった施設に職員が出向き、読み聞かせや映画の上映などを行う「おでかけとしょかん」事業を行っています。開催を希望する場合は、次の3つの内容から2つまで選べます。

①おはなしひろば
絵本や紙芝居などを使って、30分以内の読み聞かせを行います。

②映画上映
図書館内にある視聴覚ライブラリーが所有する16ミリフィルムやDVDを、大きなスクリーンで上映します。アニメや物語、暮らしに役立つものなど、いろいろな教材をそろえています。まずはご相談ください。

※上映時間は30分程度です。

▼午後の部 14時～16時

【申込方法】電話

【申込先】中央図書館 (22)3542

読書感想文の書き方教室

お知らせ

「図書館友の会」会員募集

あなたのアイデアを図書館運営に生かしませんか。

【時】10月～平成27年2月の毎月第3土曜日 10時～12時

【第1回】10月18日(土)

【所】中央図書館 研修室

【内容】①図書館の仕事体験 ②テーマを決めて意見交換

【対象】中学1年生以上の方

【定員】20人

※5回全部に参加可能な方
※応募多数の場合は抽選後、連絡します。

中央図書館から

今月のおすすめ本

【絵本】
さわってごらん! ふしぎな ふしぎな まほうの木
クリスティ・マシソン 作 大友 剛 訳 (ひさかたチャイルド)

【児童書】
仕事を選ぶ先輩が語る働く現場64
朝日中学生ウィークリー編集部 編著 (朝日学生新聞社)

【一般書】
放浪哲学
中西 大輔 著 (SBクリエイティブ)

【一般書】
いざというときに役立つ マンガでわかる救急・救命処置
安間 文彦 著 おのようこまんが (メディア出版)



7月31日(木)、市役所本庁で「野菜1日350gの摂取を進めるスローガン」表彰式が行われました。受賞作品は、鹿児島純心女子大学4年生、原田美希さんの「食卓に野菜盛り盛り みんなで目指そう元気モリモリ」。市では、今後さらに野菜の大切さと摂取を進める運動を展開していきます。



野菜を食べて元気に過ごそう
楽しい毎日を送りましょう



7月26日(土)、湯田町で今年2回目の湯田口海岸清掃活動が行われました。清掃には、同町の住民有志や釣り客ら14人が参加。台風8号の影響で打上げられた丸太や漁具などの大量のゴミが収集され、砂浜がきれいになりました。

【写真・記事提供】=湯田口20日会



きれいな浜辺を守るため
地元の有志で清掃活動



8月7日(木)、蘭牟田池県立自然公園で第41回いむた池納涼花火大会が行われました。山にこだまする大玉花火、湖畔を彩る水中花火や約1kmのナイアガラが約1万人の観客を魅了し、歓声と拍手が蘭牟田池を包み込みました。



大ナイアガラが
蘭牟田池を横断

市内各地から

伝統芸能を今に語り継ぐ!
東郷文弥節人形浄瑠璃(東郷町)
平成26年7月27日撮影

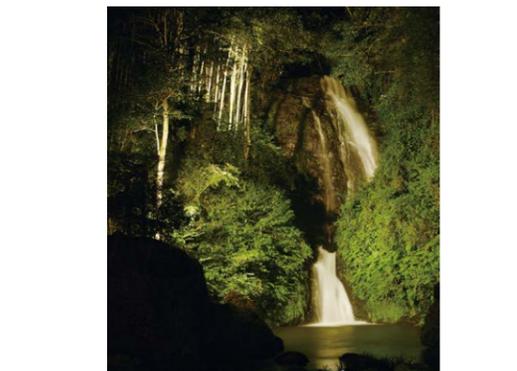
まじの話題



7月25日(金)、観光船「かのこ」が新船就航以来乗船者数1万人を達成しました。記念すべき1万人目は、小学校親子レクリエーションで乗船した城上小学校5年生の有村優喜さん。くす玉を割り1万人達成を祝った後、甑島の断崖・奇岩の絶景を巡るクルージングを満喫しました。



観光船かのこ
乗船者数1万人達成!!



8月11日(月)、藤本滝公園にある藤本滝ライトアップの点灯式が行われました。通称「薩摩華厳」と称される2段滝は、今年は水量も多く、暗闇に浮かび上がる姿は壮観で幻想的。マイナスイオンたっぷりの「夏の涼」を感じることができました。



今年も夏の涼を求めて
藤本滝ライトアップ